

2020年9月26日(土)

湖北「賤ヶ岳・余呉湖一周」

例会参加

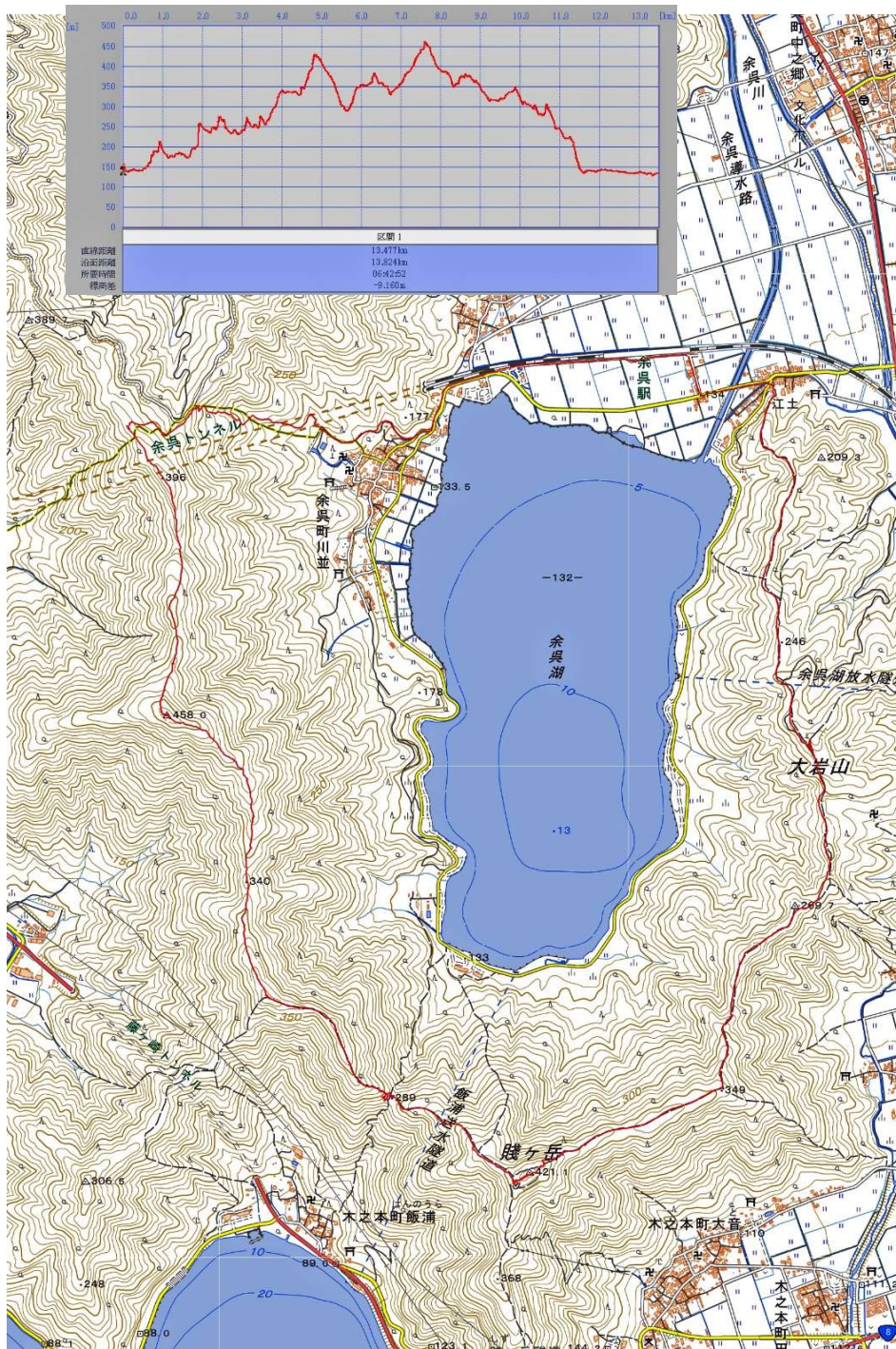
計14名

参加者：(L)駒田一郎、(SL)廣田富三、松本和子、玉井ハル子、古澤環、  
田村圭子、服部 忠、一瀬順子、山崎悦子、山口良平、  
黒川香代子、石田里美、河原崎勝司、 体験参加 新堀、

コース距離： 8.8 km、 所要時間： 4時間59分(休憩含む)

コース：余呉駅<9:40>→<9:46>登山口→<10:20>大岩山→<10:36>大沢山  
→<11:11>賤ヶ岳<11:42>→<12:17>飯浦切通→<13:12>大平良山→  
<13:46>権現峠→エスケープルート→<14:17>ゲート→<14:39>余呉駅

### \* 山行軌跡 と 行程グラフ





アプローチ： JR京都駅2番ホームで待ち合わせて、8時00分近江塩津行に乗車して（9時28分着）余呉駅で下車する。

山行記：

電車が米原発車してしばらくすると小雨の中を走って余呉駅に到着する。

駅についても小雨模様で登山準備をする、出発時には雨は収まり登山口を目指して歩いていく。

観音堂の登り口から余呉一周登山道に入る、登り口にあるお堂の釣り鐘を打って登って行く。

しばらくするとまた小雨が降り出してくる、先頭は速いピッチで登って行き岩崎山には立ち寄らず進んで行く。

先頭は速いピッチで進んで行く、途中で小休止しながら隊列を整えて進んで行く、大岩山も立ち寄らず進んで行くが私とY氏の二人は大岩山城址に立ち寄って行く。

賤ヶ岳に11時11分に到着するが小雨は降り続けているがここで食事休憩を摂る、屋根のある休憩所は先客であふれているが終わって出て行かれる人もあり、一部の者はここで食事をするが外で食事をする人に分かれる。

食事後11時42分出立して飯浦切通を目指して降りて行く、雨は降ったり止んだりを繰り返している、飯浦切通と大平山で小休止をして権現山を目指して進む。

権現峠から神明山方面に行く予定であったが、エスケープルートも見つけておいたので権現峠からエスケープルートで下ることにする。

湖畔に出る前に雨も上がり余呉駅を目指して歩いていき、14時39分駅に降り着く駅舎で着替えをして15時11分の電車で帰途に就く。



登山口に向かう



観音堂登り口標識



観音堂釣り鐘



左の道を登る



大きなキノコ

大岩山城址



賤ヶ岳山頂にある像



余呉湖を見下ろす



琵琶湖側 小さく竹生島が見える





賤ヶ岳山頂にて



飯浦切通



380m地点（公法寺山？）



踏み跡をたどって歩く



大平良山頂

権現峠  
右の谷を下る

